

## 【 佐賀県 】

「令和 2 年度佐賀県公立学校教員採用試験 高等学校教諭等 公民専門試験 I」より

### 問題

問 6 下線部⑤に関連して、領土をめぐる問題についての次の文章を読み、下の問いに答えよ。

日本が現在抱えている領土問題の1つとして、北方領土問題がある。この地域をめぐるのは、日本とロシア（ソ連）との間でさまざまなやりとりが行われてきた。

1854年、日露和親条約により、択捉島と得撫島との間に国境線が引かれた。このとき、樺太には日本人とロシア人が混在して居住していた。その後、1875年には（ I ）が締結され、樺太をロシア領、千島列島の得撫島からカムチャツカ半島までの島々を日本の領土とすることになった。さらに日露戦争に勝利した日本は、1905年のポーツマス条約により、樺太南部（南樺太）を日本領とした。

第二次世界大戦中の1945年には、日ソ中立条約を一方的に破棄して日本に侵攻したソ連軍によって、南樺太、千島列島及び北方四島が占領された。終戦後の1951年、サンフランシスコ平和条約により、日本は、南樺太及び千島列島の領有権を放棄することになった。1956年には日ソ間の戦争状態を終わらせ、国交を回復するため、（ J ）が出された。北方領土をめぐる問題では意見が対立し、日ソ平和条約締結後に、歯舞群島、色丹島を日本に引き渡すことが合意された。

近年では、2016年に日ロ首脳会談が行われ、北方領土における「共同経済活動」に関する協議の開始に合意した。しかしここでも北方領土の帰属についての双方の意見は平行線のままであり、問題解決に向けての今後の粘り強い交渉が望まれる。

(1) 文中の空欄（ I ）・（ J ）に入る語句を答えよ。

### 解答

問 6 （ 1 ） : （ I ） 樺太千島交換条約 （ J ） 日ソ共同宣言